



■ =シュノーケリングのポイント
 ● =サンゴ礁

- (1) パラオ パシフィック リゾート
Palau Pacific Resort
- (2) パラオ ロイヤル リゾート
Palau Royal Resort

③ **ニモコーラルガーデン**
Nemo Coral Garden

その名の通り、ニモ（ダスキーアネモネフィッシュ）が生息。可愛らしい姿でシュノーケラーを迎えてくれる。

① **ピンチャース /Pinchers**

入り江に囲まれた静かなポイント。ヘコアユやタツノオトシゴの仲間など、ちょっと珍しい魚が見られるかも。

バベルダオブ島
Babeldaob Island

コロール島
Koror Island

ウーロン島
Ulong Island

ナチュラルアーチ
Natural Arch

⑤ **ミルキーウェイ**
Milky Way

② **ニッコウベイ /Nikko Bay**

旧ニッコウホテルを見渡せ、パラオ松島が美しい風光明媚なポイント。海の中では、ウメイロモドキの大群や、時には大物ナポリオンが姿を現す事も!!

⑫ **パラダイスコナー /Paradise Corner**

パラオで最も有名なシュノーケルポイントの一つ。色とりどりの小魚から、大物まで生息し、シュノーケラーを飽きさせない。中にはナポリオンを複数見たとの報告例もある。珍しいバラサンゴも必見。
 移動時間（目安）：コロールからポートで約30分

③ **マリンレイク /Marine Lake**

ロックアイランドに囲まれた、波のない湖のように穏やかなポイント。入り口にピンク色のイソバナがあり、奥には綺麗なサンゴが広がっている。砂地にはかわいいギンギハゼが生息する。

セブティア일랜드
Seventy Islands

イノキ島
Inoki Island

クジラ島
Whale Island
見る角度によってはクジラそっくり!

ガルメアウス島
Ngermeaus Island

オモカン島 (ロングビーチ)
Omekanġ Island (Long Beach)

移動時間（目安）：コロールからポートで約50分

ジャーマンチャネル
German Channel

④ **セントハーディナル /St. Cardinal**

ロイヤルリゾートから5分で到着する近場のポイント。様々なサンゴや色とりどりの魚が生息する。ハーディナルの和名はテンジクダイ。その名の通りテンジクダイの楽園。



ペリリュウ島
Peleliu Island

⑨ **ビッグドロップオフ**
Big Drop-off

パラオを代表する有名な外洋のダイビングポイントであり、シュノーケルポイント。断崖絶壁の地形は、水深約660m。いわれ、綺麗なイソバナや、クマノミが生息する。また、大物が期待できるポイントでもある。
 移動時間（目安）：コロールからポートで約60分

⑤ **ファンタジーコーラルガーデン**
Fantasy Coral Garden

東側を代表するシュノーケルポイント。なだらかな地形には色とりどりのエダサンゴが群生。エダサンゴを住処とする、テバスズメダイが群れている。

⑥ **クラムシティ /Clam City**

イノキアイランドの向かいにあるポイント。大きなオオシヤコガイが生息していることから、ポイント名の由来となった。大きなものは殻長1メートルを越し迫りがある。

⑩ **ゲメリスコーラルガーデン**
Ngemelis Coral Garden

コロールから50km離れた外洋のポイント。やや深いが、地形はダイナミックで迫りがある。運がよければカメが見られるかも!?

⑦ **ローズガーデン /Rose Garden**

海の中に入ると、魚の群れが出迎えてくれる。エルニーニョ現象でサンゴに被害が出たが、今は少しずつサンゴが再生し始めている。

⑧ **ジェリーフィッシュレイク**
Jellyfish Lake

水面下で海とつながっており、海水と淡水が混ざった汽水湖。その名の通りクラゲが多数生息する不思議な場所。クラゲの毒性がきわめて弱いため触れても問題ないが、とてもデリケートな生き物なので、泳ぐ時はフィン等で傷つけないように気を付けよう。

⑪ **ワンダーチャネル /Wonder Channel**

小さいエダサンゴから大きなテーブルサンゴまで様々なサンゴが見られるポイント。サンゴが手に届きそうなくらい近くに生息し迫りがある。

